

『Fortran90/95による実践プログラミング』  
初版第2刷 正誤表（2020年10月）

誤

正

- P.18、表 2.3.1 表中 右列最下欄  
(n==0 **.or.** n==1) (n==0 **.OR.** n==1)
- P.18、表 2.3.1 表中右列最下欄  
(x==0 **.AND.** y==z) (x==y **.AND.** y==z)
- P.21、表 2.3.2 表中 1列2行目  
**COMPLX**(x, y) **CMPLX**(x, y)
- P.26、文章のしたから三行目  
実数型変数 a 格納するが 実数型変数 a **に**格納するが
- P.30、5行目  
**! ←END DO** と書いてもよい 削除
- P.32、5行目  
**10000** 以上 **1000** 以上
- P.32、6行目  
i=**31** のところで、合計が **10000** 以上 i=**14** のところで、合計が **1000** 以上
- P.32、8行目  
i=**32** ではなく、i=**31** のままである。、i=**15** ではなく、i=**14** のままである。
- P.51、10行目  
a(1)=a(5) a(1)**から** a(5)
- P.57、12行目  
CHARACTER::word1(**5**) CHARACTER::word1\***5**
- P.59、14行目  
ICHAR('Z') **122** ICHAR('Z') **90**
- P.59、15行目  
ICHAR('z') **90** ICHAR('z') **122**
- P.156、下から7行目  
S. O. R. 法 逐次加速緩和 (SOR) 法

P.156、下から 5 行目

S. O. R 法

SOR 法

P.157、4 行目

S. O. R 法

SOR 法

P.193、5 行目

gfortran-DDEBUG -o

gfortran -DDEBUG -o  
(gfortran の後にスペース)

P.198、6 行目

tdm64-gcc-4.8.1-3.exe (64bit 版)

tdm64-gcc-9.2.0.exe (64bit 版)

tdm64-gcc-4.8.1-3.exe (32bit 版)

tdm-gcc-9.2.0.exe (32bit 版)

以上